

地域に育つ たくましく ゆたかな 中央っ子

敦賀市立中央小学校

1 取り組みの概要

(1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	3回
中学校区を単位とした協議会	5回
地域及び家庭への学校公開	毎日公開

(2) 地域人材の活用（のべ人数）

講師・ゲストティーチャー	60人
授業ボランティア（含：低ボラ）	142回
登下校支援ボランティア	4000人

(3) 特色ある活動

テーマ 「ふるさと学習と心の教育」

具体的活動内容

本校は各学年の総合的な学習の時間（低学年は生活科）に学習したことがらを全校児童や保護者、地域の方々に向けて発表する場として「中央フェスティバル」を晩秋の土曜日に開催している。各学年のテーマはさまざまであるが、学校全体として、敦賀スタンダードのひとつでもある「ふるさと学習」をバックボーンに据えて、郷土愛、母校愛の育成を通して心の教育を推進している。

学年テーマの例： 校区の町探検・敦賀の名所調べ・敦賀の名峰登山
敦賀のバリアフリー・敦賀の特産グルメ など

また、本校は今年度、創立30周年を迎えたことから、これを契機に、6年生は本校の30年間の歴史調べに取り組んだ。それぞれの学年が各テーマに取り組む中で地域の専門家を講師として招聘したり、保護者の手助けを借りたり、地域の現場へ出かけることで、地域の人々との心の交流を深めている。



成果と課題

教師と児童だけで行う郷土学習と異なり、現場へ出かけて地域の専門家から直接話を聞くことにより、児童の心に響く学習が実現できている。ただ、児童数が多いこともあって、個々の児童へのきめ細かい指導が課題としてあげられる。

